

苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 5 回 定例委員会
日 時	令和4年5月20日 自 15時00分 至 15時45分
場 所	第2庁舎1階会議室
出席委員	教 育 長 福 原 功 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 齋 藤 智 子 委 員 岡 田 秀 樹 委 員 高 橋 憲 司
欠 席 委 員	
会議録署名委員	齋藤 智子 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 竹 中 響 紀
事務局職員	教 育 部 長 山 口 朋 史 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 池 田 健 人 教 育 部 参 事 桑 島 久 典 施 設 課 長 深 山 満 展 学 校 教 育 課 長 神 保 英 士 生 涯 学 習 課 長 河 本 充 教 総 務 企 画 課 主 査 矢 部 妙 子 総 務 企 画 課 主 事 竹 中 響 紀
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（福原教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（齋藤智子委員）
3 会議録の承認
（福原教育長） 第4回定例教育委員会（令和4年4月22日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
-会議録どおり承認-
4 教育長の報告
（福原教育長） はじめに、新型コロナウイルス感染症の現状についてお話をさせていただきます。GW中の人流の増加による感染状況の変化に注目をしておりましたが、市内では、今もなお下げ止まりの状態が続いており、感染者の拡大傾向も見受けられるところがございます。その中で、小中学校では陽性者の発生に伴う学級閉鎖、学年閉鎖の措置がとられているところがございますが、4月は小学校で学級閉鎖が10校で22クラス、学年閉鎖が1校、中学校で学級閉鎖が2校3クラスでした。
5月に入って、現時点で、小学校で学級閉鎖が5校7クラス、学年閉鎖はありません。中学校は学級閉鎖が4校7クラス、学年閉鎖は2校という状況となっております。
5月は中学校で14校が修学旅行を計画する中、すでに13校で実施済み、残り1校は24日に出発する予定となっております。各学校、そして私どもも、何とか修学旅

<p>行に行かせてあげたい思いの中で、感染防止対策にあたっているところでございます。</p>
<p>次に、4月22日開催の第4回定例教育委員会以降の主な事業などについて報告をさせていただきます。</p>
<p>4月25日に、「苫小牧市育英会・苫小牧市交通遺児育英会」の理事会が開催され、今年度の育英会奨学生が決定したほか、交通遺児育英会では奨学生の応募はなく、10の団体等への交通安全対策事業補助の交付が決定したところでございます。</p>
<p>4月26日に、「北海道都市教育長会春季定期総会」が富良野市で開催され出席をしております。この会議は全道市教委の教育長相互の連絡協調を目的に、道並びに道教委への要望活動や部会設置による調査研究などを行う会議体で、私は令和4、5年度の2か年「社会教育及び社会体育並びに特別支援教育」の研究部会に参加をすることとなりました。</p>
<p>5月10日に、「今年度第1回の教育推進企画会議」が行われ、植苗地区の小中学校規模適正化地域プランを議題とし、植苗小中学校の義務教育学校移行について、小中校長会の会長、事務局長、植苗小中学校の校長先生に参加をいただき、方向性の確認とともに、様々な意見交換をさせていただきました。本日の報告第1号の中で、植苗小中学校の学校規模に関するアンケート調査結果を報告させていただきますが、各委員さんからのご意見などを頂戴しながら、実現に向けて取り組んでまいりたいと考えております。</p>
<p>5月12、13日の2日間、山口市を会場に「全国都市教育長協議会定期総会」が開催され出席をしております。この会議は先ほど報告した「北海道都市教育長会議」の上部会議体で、教育情報の交換、調査研究、国並びに関係行政庁への要望活動等を目的としております。全国に市教委教育長が約800名いる中、500名を超える教育長が集まり、文部科学省による行政説明や分科会による意見交換などが行われました。</p>
<p>私は教育行財政分科会に参加をしましたが、人口減少と少子化が進む中、学校の適正規模、適正配置については、地方都市に限ったことではなく、大都市でも大きな課</p>

題であることを認識するとともに、本市でも植苗地区の規模適正化地域プランについて議論を続けておりますが、学校規模適正化につきましては、児童生徒の教育条件の改善という基本的な考え方にに基づき、学校、地域としっかりと議論を重ねることが重要と感じたところでございます。

5月17日には、胆振教育局の井内義務教育指導監が来庁され、情報交換をいたしました。井内指導監からは、市のまちづくりにおける学校の位置づけについて尋ねられたほか、教員の働き方改革のなかでのクラブ活動に関する点などを意見交換しましたが、私からは、本市の人口減少対策や将来に向けたまちづくりの考え方をお話する中で、学校をしっかりと位置付けることが重要との認識をお伝えしました。また、働き方改革とクラブ活動に関しては、学校における活動の在り方については難しい課題という認識が一致したことから、今後も、様々な課題について解決に向けた意見交換の機会を設けることとしたところでございます。

次に、美術博物館関連でございますが、苫小牧ライオンズクラブから、令和4年度から令和13年度までの10年間継続的な取組として「青少年の育成事業に支援を行いたい」とのお話があり、4月28日に苫小牧ライオンズクラブ小野会長ほかが来庁され目録の寄贈がございました。このことに対し、私から感謝を申し上げるとともに、岩倉市長からの感謝状をお渡ししたところでございます。今年度は広報関連グッズとして、ステッカーを寄贈いただき、GWに来館された方へのプレゼントに活用しました。

次に、市議会の話をさせていただきます。5月31日に開会を予定しております第22回市議会定例会につきましては、岩倉市長4期目最後の市議会であり、私にとりましては教育長として初の市議会となります。令和4年度は市長選挙が予定されていることとはいえ、ほぼフル予算のなかでスタートしましたが、今議会でも当初に盛り込まなかった予算やコロナ対策などが議論されるものと思います。議会日程や審議内容は23日の招集告示で明らかになりますが、教育案件の審議についてしっかりと対応してまいりたいと考えております。各校長へは、昨日開催された校長会議の場で、

私から、市民目線ということ意識しながら、議員の動向や市議会での質疑についても関心をもってほしいこと。特に転入校長や採用校長には、どの議員が教育のどういふ分野に関わる質問をしているのかということも把握しておいてほしいことをお伝えしたところでございます。

冒頭で新型コロナウイルス感染症の現状についてお話をしましたが、現時点での社会情勢を見ますと、様々なイベントや全道、全国規模の大会が開催されており、また、本市でも、港まつりが規模を縮小して開催を決定したほか、経済界や団体などの会合も日常化しつつあるように感じておりますが、今後の感染状況を引き続き注視してまいりたいと考えております。

一方で、コロナ禍に加え、ウクライナ情勢による、原材料費、原油価格、物価高騰などの影響に、流通の変化も伴い、社会経済活動が大きく変動しているように感じております。文部科学省ではこうした現状に対する緊急対策を講じており、物価高騰に伴う対応などについて、市教委としてもしっかりと対応してまいりたいと考えております。

私からの報告は、以上でございますが、何かご質問等ございませんか。

(一同「なし」の声)

5 議 案

第1号 苫小牧市立樽前小学校改築計画(案)について

(施設課長) - 苫小牧市立樽前小学校改築計画(案)について説明 -

(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。

(佐藤委員) 3ページの防災について、避難に関する質問ご意見に対し、高速道路へ避難すると回答していますが、避難訓練などの計画はあるのでしょうか。

<p>(教育部斎藤次長) 学校経営の中で避難訓練を必ず位置付けて行っており、津波や噴火を想定して行っております。高速道路への避難に関しては現実的に行っているかどうかについてまでは確認できておりませんが、必要な訓練は行っております。</p>
<p>(佐藤委員) 方向としては、高速道路を使って逃げると考えたということによろしいでしょうか。</p>
<p>(施設課長) はい。津波に関しては高速道路へ逃げるということになっております。</p>
<p>(佐藤委員) ありがとうございます。</p>
<p>(福原教育長) ほかに何かございませんでしょうか。質疑がないようであれば、原案どおり決定することによろしいでしょうか。</p>
<p>(一同「なし」の声)</p>
<p>(福原教育長) それでは、議案第1号は原案どおり決定いたしました。</p>
<p>第2号 令和5年度から使用する教科用図書等の採択について</p>
<p>(学校教育課長) - 令和5年度から使用する教科用図書等の採択について説明 -</p>
<p>(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。</p>
<p>(一同「なし」の声)</p>
<p>(福原教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することによろしいでしょうか。</p>
<p>(一同「はい」の声)</p>

(福原教育長) それでは、議案第 2 号は原案どおり決定いたしました。

第 3 号 苫小牧市社会教育委員の委嘱について

第 4 号 苫小牧市文化財保護審議会委員の委嘱について

第 5 号 苫小牧市図書館協議会委員の任命について

第 6 号 苫小牧市文化交流センター運営協議会委員の委嘱について

第 7 号 苫小牧市公民館運営審議会委員の委嘱について

第 8 号 苫小牧市美術博物館協議会委員の任命について

(福原教育長) 次に、議案第 3 号から議案第 8 号についてですが、人事案件でございますので、教育委員会会議規則第 2 1 条の規定により秘密会とし、この場合、本会議の日程の最後に審議したいと思います。よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは、議案第 3 号から議案第 8 号を秘密会とし、本会議の日程の最後に審議することに決定いたしました。

第 9 号 令和 4 年度教育費補正予算について

(福原教育長) 次に、議案第 9 号「令和 4 年度教育費補正予算について」ですが、市議会にて審議される案件で、招集告示前に公開することは適切でないと考えられますことから、教育委員会会議規則第 2 1 条の規定により秘密会とし、本会議の日程の最後に審議したいと思います。よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは、議案第9号を秘密会とし、本会議の日程の最後に審議することに決定いたしました。

6 報告・協議

報告第1号 学校規模適正化・保護者アンケートについて

(教育部斎藤次長) - 学校規模適正化・保護者アンケートについて説明 -

(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。

(齋藤委員) このアンケート結果は保護者の方にお知らせはしているのでしょうか。

(教育部斎藤次長) はい。すでに保護者の方には通知をしております。

(齋藤委員) ありがとうございます。もう一件なのですが、ウトナイ小学校にアンケート調査を行ったということで、保護者の方から近隣の小学校への校区変更について不安があるという声がありますが、近隣の拓勇小学校や拓進小学校はウトナイ小学校ほどの児童数増加は見られるのでしょうか。

(教育部斎藤次長) はい。もともと拓勇小学校からウトナイ小学校や拓進小学校へと分離した学校ですので、拓勇小学校は一時期大規模校という扱いでしたが、現在は徐々に生徒数が減ってきており、全学年4クラス、1年生は3クラスまで減ってきている状態であります。

(齋藤委員) 現在はウトナイ地区が増加の傾向にあるということでしょうか。

(教育部斎藤次長) はい。ウトナイ地区に関しましては現在宅地開発が進んでおり、

こういった状況になっていると考えられます。

(齋藤委員) わかりました。ありがとうございます。

(福原教育長) 他に何かございませんか。ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。

(一同「なし」の声)

(福原教育長) それでは、報告第1号の質疑を終結いたします。

第2号 教育委員会職員の人事異動に係る協議について

(福原教育長) 報告第2号「教育委員会職員の人事異動に係る協議について」を扱いたいと思いますが、人事案件でございますので、秘密会とし本会議の日程の最後に審議したいと思います。よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは、報告第2号を秘密会とすることに決定いたしました。

(福原教育長) これより、先ほど秘密会と決定しました議案第3号～第9号、報告第2号について審議をいたします。関係者以外は退席をお願いいたします。

(福原教育長) それでは、委員会を再開いたします。なお、議案第3号から議案第9号につきましては、原案どおり決定し、報告第2号につきましては報告どおり終結し

たことを申し添えます。

7 その他

(福原教育長) 次に、その他でございますが、事務局、委員の皆様を含めて、何かございますか。

(一同「なし」の声)

8 委員会閉会の宣言 (福原教育長)・・・15時45分